

狭山が発祥の地

童句

第15回童句まつり・佳作5句

第15回童句まつりで入選した26句のうち、佳作5句を掲載します。

万歩計 見やる祖父にも 花吹雪 中田和子(所沢市)

深緑の こもれ日すくつ 砂あそび 鈴木悦子(東京都東村山市)

ソーダ水 風になりたき 泡がたつ 神崎政治(兵庫県尼崎市)

折り紙に 命吹き入れ 紙風船 阿部章子(新潟県栃尾市)

「ただいま」と プーメンのこと 燕来る 赤津光治(長野県塩尻市)

AET CORNER



Lee Chapman (西中学校勤務)

Hello! I'd like to begin by congratulating Japan on its performance in the Confederation Cup, and the recent success in the Kirin Cup. Being from England I'm eagerly awaiting next year's World Cup. I'm also praying that England can qualify! Football in England is more than just a game, it's a part of the culture and people's identity. On match day, a large proportion of the nation is tuned in to the radio or TV, hoping that their team can win. With the following day spent discussing the various results and performances. In Japan football hasn't reached this level yet, but maybe it will in the future. If Japan are successful next year, who knows!

こんにちは。まず、私は最近の日本のチームの、コンフェデレーションカップやキリンカップでの活躍についてお祝いをします。私はイングランド出身なので、大のサッカーファンです。多くの日本人のように来年のワールドカップが待ち遠しく、そしてイングランドが出場資格を得るように祈っています。イングランドではサッカーは単なるゲームではなく文化の一部で、民族の独自性を表すものでもあります。試合のある日は、お気に入りのチームが勝つことを祈り、ラジオやテレビをつけます。次の日は、試合結果や選手のプレーについて討論しあいます。日本では、まだサッカーがこのようなレベルまで生活の中に入ってきていませんが、近い将来、こうなるのではないのでしょうか。もしかすると、来年、日本は大成功をおさめるかも知れませんよ。(英文の要約)



池原 昭治の

さやまのふるさと

76



地名伝説

むかしのお話です。

水富の広瀬にあります「広瀬神社」は、市内では唯一の延喜式内社です。

埼玉県で三十三座、入間郡でも五座しかないと言われる、古く、格式のあるお社です。

この神社の伝説によりますと、日本武尊が当地に来られました時、入間川の風景があまりにも、我が大和の国(奈良県)広瀬の地

によく似ている、ということから、この地を広瀬と呼ぶようにと、いわれたそうです。

土地の古老の話によれば、広瀬神社から信立寺にかけては、高台になっておりまして、まわりが入間河原だったことから、人々は「中島」と呼んでいたそうです。

時代も過ぎ、川の流れも変わり、「中島」という地名を知る人も少なくなつたようです。

R100 この広報紙はリサイクル推進のため古紙配合率100%の再生紙を使用しています

お・茶・番・る・ま・ち

SAYAMA CITY
さやま

【狭山市広報】VOL.554

発行日 / 平成13年9月10日(毎月10・25日発行)

発行 / 狭山市

編集 / 狭山市企画総務部広報課

〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1-23-5

TEL 042-953-1111(内線7162)

FAX 042-954-6262 テレホンガイドさやま ☎ 0120-460-380

ホームページ http://www.city.sayama.saitama.jp/